

第3回SMILEピアサポート交流会研修会

主催：三重県重症ケア家族会SMILE

共催：三重県医療的ケア児・者相談支援センター
特定非営利活動法人みかんぐみ

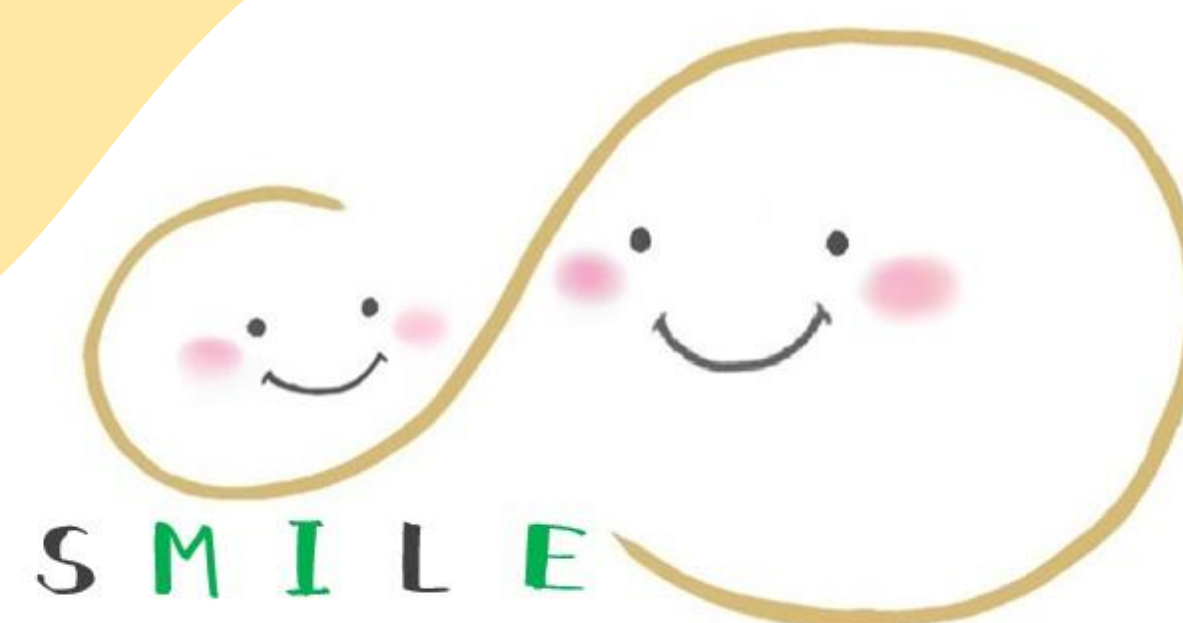
わが子が重い障がいを負ったという現実を前に、

戸惑いや不安、そして絶望感

そんな心を誰にも話せず 孤立してしまいがちな家族の気持ちに
少しでも寄り添い、未来への明るい希望をもてるようサポートする

『誰も取り残さない』支援事業

三重県全体で取り組みを広げていきませんか??



日時

2025.9.14(日)
13:00~16:00

【受付 12:30~】

会場

三重大学

臨床講義室 第1講義室

※ハイブリット開催

定員

会場 80名

ZOOM 100名

アーカイブ視聴(申込者のみ)

対象者

どなたでも参加OK

※医療的ケア児者の会場参加がある場合はGoogleフォームでお知らせください

申し込み方法



QRコードを読み取りGoogleフォームからお申し込みお願いいたします

お問い合わせ：mie.smile2022@gmail.com

締め切り
9.4(金)

○1週間以内に感染症症状がある方は、参加をお控えください。
○感染症の状況によってはZOOM開催のみに切り替える場合がございます。
(その場合はSNSで告知とGoogleフォームにご登録いただいたメールアドレスにご連絡いたします)



講師

SMILE家族会員 保護者2名

支援者1名

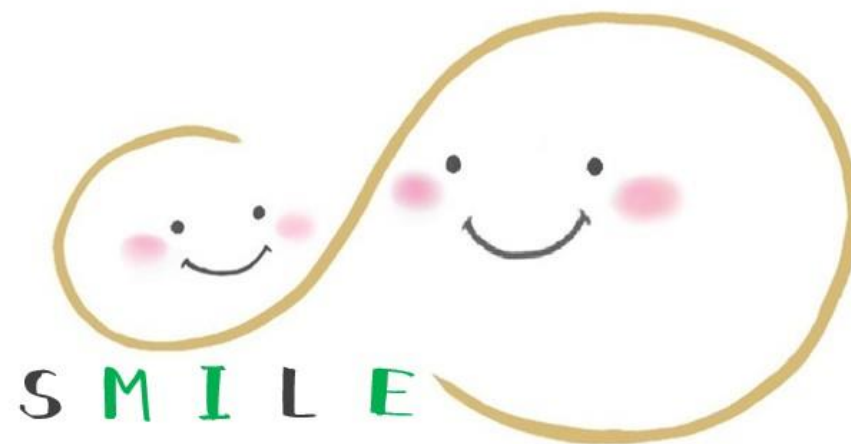
公認心理師 飯田佳子様

特定非営利活動法人みかんぐみ



参加無料

SMILEピアサポート交流会について



わが子が障がいをもち退院して在宅生活がスタート。

医療的ケアや子育てへの不安や悩み、身近に相談する相手がいない・・・

また支援者の方は、そんなご家族へどのように声をかけたらよいか、どうしたら力になれるか、どんな支援が必要なのか？

そんな思いを少しでも解決していくのがSMILEピアサポート交流会！！

保護者とおなじ目線を持ち同じ悩みを抱えてきたからこそ共鳴できるピアスタッフ（在宅の先輩）と

専門性を持ったサポーター（支援者）が協働することで、

不安や悩みを共に考え、気持ちに寄り添い、未来への明るい希望をもてるようサポートすることができる。

ピアスタッフ、サポーターは交流会をよりよく進めていくための専門的な研修を受け、知識や心構え、

サポート方法、メンタルケアなどを学び、事前準備を整えてから

SMILEピアサポート交流会を開催しています！



不安・悩み
打ち明ける



傾聴
アドバイス



対象者

○退院して在宅生活に不安や悩みがある保護者

- ☐ 支援者さんとの繋がりが少なく関係性も出来ていない
- ☐ 同じ悩みを持つ相談できる人が周りにいない
- ☐ ケアに追われて家に引きこもりがち
- ☐ 孤独で漠然とした不安の中どうにかしたくてもできない
- ☐ 悩みの中から抜け出せない など

ピアスタッフ

○家族会SMILEの家族会員

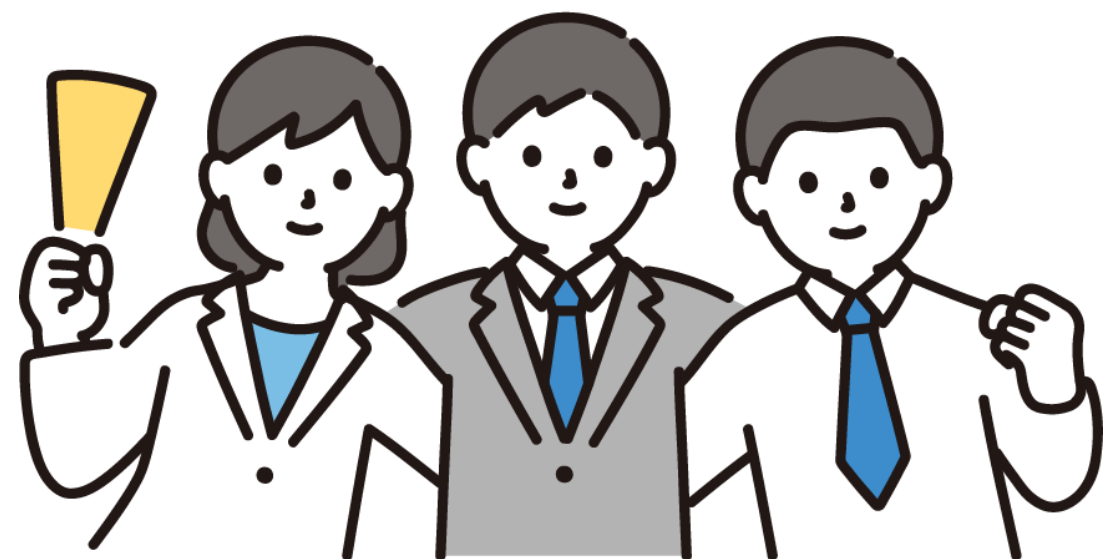
傾聴しアドバイス

辛い思いを乗り越えてきた経験は、
勉強したら得られるものではなく
何事にも代えられない貴重なものです！
その経験をいかしてみませんか？

サポーター

○支援者、多職種の方※SMILE非会員も対象

対象となる保護者のご紹介や、
対象者・ピアスタッフ双方のサポート



■通常の交流会との違い

- ☐ 1回の交流会につき対象者は1～4組
- ☐ 参加される方の情報を共有し、想定回答などをミーティングして準備する。
- ☐ 交流会後も振り返りミーティングを行う。
- ☐ ピアスタッフ側の心の負担も考えしっかりメンタルケアも行う。
- ☐ 専門的な知識も必要なため定期的に研修を行います。

研修会に参加しても、ピアスタッフ・サポーターをするかしないかは

自由なのでお気軽にご参加ください！

東京都杉並区NPO法人みかんぐみ様の立ち上げ支援を受け、
家族会SMILEも『SMILEピアサポート交流会』を開催しています！！

9月14日（日）第3回目の研修会は、

第1回目・第2回目と同様にNPO法人みかんぐみさんを講師にお招きし、

実際のピアサポート交流会についてお話していただきます！

また当事者ご家族の生の声をお届けいたします。



令和2・3年度
杉並区協働提案事業
重症心身障害児・医療的ケア児（希少疾患）のピア相談

[ピアサポート交流会のつくり方](#)
[特定非営利活動法人みかんぐみ \(mikangumi.com\)](http://mikangumi.com)